

# 第20回もろやま フォトグランプリ

毎年、中央公民館が開催しているフォトグランプリも20回目を迎え、今年も県内外から218点の応募がありました。フォトグランプリにふさわしい作品を撮ろうと、多くの人が毛呂山町を訪れ、町の美しい風景、人びとの笑顔などをカメラに収めていました。多くの応募作品のなかから、見事、賞を獲得した作品をご紹介します。



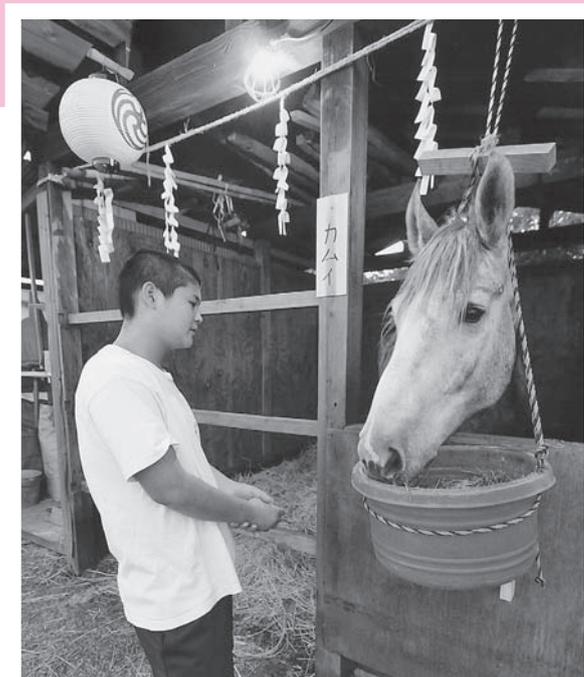
## グランプリ作品

「山里の春」厚目 <sup>ただし</sup>正さん（前久保南）



## 審査員特別賞作品

「今度は僕の番」小林 <sup>まさお</sup>真佐雄さん（坂戸市）



## 町長特別賞作品

「よろしくたのむね！」大谷木春男さん（大谷木）

## 笑顔・ふれあいの部



「もうすぐお正月」 水守栄美さん（長瀬）

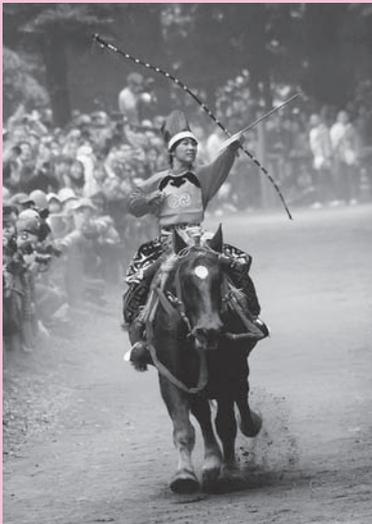


「お祭り仲間」 中庭妙子さん（坂戸市）



「新成人の笑顔」 片岸良子さん（南台）

## やぶさめ 流鏝馬の部



「見事な矢的」 深谷茂雄さん（若山）



「焼米、おいしい」 糸川之子さん（前久保南）

## 総評および選評

「もろやまフォトグランプリ」の審査をはじめ、今回で20回目を迎えますが、1回目からこのコンテンツのいいところは変わっていません。それは、笑顔やふれあいを感じるどころです。笑顔といっても本当に自然な笑顔がたくさん寄せられる、よそにはないコンテンツだと思います。今回も良い作品がたくさん集まり、選考には苦労しました。そのなかでグランプリを受賞した作品は、全体の構成が特にすばらしいと感じました。とても奥行きを感じる作品で、人物のみならず花の配置がとても良く、作者の感じたものがストレートに表現されている点だと思います。また、桜や桃の花の色合いや光がやわらかく使われている点にも作者の工夫が感じられました。

## 風景・自然の部



「春のウォーキングコース」 片岸良子さん（南台）



「秋雨に煙る」 深谷茂雄さん（若山）



「初秋の鎌倉道」 岡野照彦さん（西大久保）

